

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(3)-イ	国際的な災害協力の推進	施策	①国際的な災害支援体制の構築
			施策の小項目名	○アジア・太平洋地域における大規模災害発生に備えた体制整備
主な取組	国際緊急援助隊への登録に係る連携・協力		対応する成果指標	防災分野における研修会に参加した講師人数
施策の方向	・アジア・太平洋地域における大規模災害の発生に備え、県内消防機関等の関係団体と連携・協力して、危機管理に当たる体制整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
国からの国際緊急援助隊への登録要請等に対する、県内消防機関の登録申請に係る適宜対応	県,市町村	国からの国際緊急援助隊への登録要請等に対する、県内消防機関の登録申請に係る適宜対応		
		国からの要請に対する県内消防機関の登録申請		
		適宜対応	適宜対応	適宜対応
担当部課【連絡先】	知事公室消防防災対策課	【 098-866-2143 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	予算措置なし			予算事業名	予算措置なし	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
—	—			主な財源	実施方法	当初予算額
—	—			—	—	
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
国から国際緊急援助隊の追加登録要請等があれば、県内消防機関の意向を確認し、登録申請を行っていく。				引き続き、国から国際緊急援助隊の追加登録要請等があれば、県内消防機関の意向を確認し、登録申請を行っていく。		

活動指標名	国からの要請に対する県内消防機関の登録申請		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		0	0	0	適宜対応	0.0%	未着手

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和6年度末時点で、国から国際緊急援助隊の登録要請等がない状況である。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○これまでに引き続き、県内消防本部の消防技術向上を促進するとともに、すでに登録済み都道府県から情報収集しながら、国の動向を注視していく。	○緊急消防援助隊訓練等各種訓練の実施により消防力強化に努める

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	令和6年度末時点で国からの登録要請がない状況である。	⑧ その他	○緊急消防援助隊訓練等各種訓練の実施により消防力強化に努め、登録要請に備える。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(3)-イ	国際的な災害協力の推進	施策	①国際的な災害支援体制の構築
			施策の小項目名	○アジア諸国等の大規模災害支援活動等の検討
主な取組	災害分野における国際貢献の推進		対応する成果指標	防災分野における研修会に参加した講師人数
施策の方向	・アジア諸国等の大規模災害の支援活動について、本県の国際貢献についての役割を検討します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組 (アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標 (アウトプット)		
		R4	R5	R6
国からの国際緊急援助隊への登録要請等があった場合に、県内消防機関の登録申請に係る対応	県,関係機関	島嶼国の研修員を対象とした、沖縄県特有の防災・減災対策に係る講義の実施、視察受入		
		講義実施回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	知事公室消防防災対策課 【 098-866-2143 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	国際災害救援センター（仮称）検討事業			予算事業名	国際災害救援センター（仮称）検討事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	198	99	県単等	直接実施	300
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
「沖縄県の防災対策」について、高知大学次世代地域創造センターと連携した島嶼国の研修員に対する研修を実施し、外国人向けパンフレットを増刷する。				「沖縄県の防災対策」について、高知大学次世代地域創造センターと連携した島嶼国の研修員に対する研修を実施し、外国人向けパンフレットを増刷する。		

活動指標名	講義実施回数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	1回	1回	1回	1回（3回）	100.0%	順調	国外への貢献として、高知大学次世代地域創造センターと連携した島嶼国の研修員に対する研修を令和7年2月7日（金）付け対面で実施

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

計画通り研修を実施できたため。本県の災害対策の取組が島嶼国の参考にされることが期待される。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○研修中に質疑応答の時間を設けるなど、各受講生が研修内容を理解しているかを適宜確認する。	○午前の研修内容を踏まえ、午後に質疑応答の時間を多く設けるなど、各受講生が研修内容を理解しているか確認を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	今回の研修では、講義以外に防災に係るシステムを紹介したビデオを視聴することができなかつたため、各受講生の更なる研修内容の理解のため、ビデオ視聴を取り入れる必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	各受講生の更なる研修内容の理解のため、研修内容に防災に係るシステム関係のビデオ視聴を取り入れる。